



## ②コミュニケーション支援事業

聴覚、言語機能、音声機能その他の障がいのために意思疎通を図ることに支障がある障がい者等が社会参加を行う際に意思疎通の円滑化を図るため、手話通訳者及び要約筆記者を派遣します。

### 【サービス見込み量及び確保策】

手話通訳者派遣事業については、登録手話通訳者が少なく、ニーズに応えるだけの派遣体制が十分とはいえない状況です。また、要約筆記者派遣事業も実施していますが同様の状況です。このため、第3期計画期間においても引き続き重点的に手話通訳奉仕員、手話通訳者及び要約筆記者の養成研修を実施してその確保を図り、利用ニーズに応じたサービス提供体制の確立を目指します。

(年間)

		第2期			第3期		
		H21年度	H22年度	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度
要約筆記者派遣事業	延べ件数	16	17	18	20	20	20
手話通訳者派遣事業	延べ件数	30	35	34	37	37	37
手話通訳者設置事業	延べ件数	3	3	3	3	3	3
その他(点訳等)	延べ件数	0	0	0	0	0	0

※平成21、22年度は実績、平成23～26年度は見込みの数値です。

## ③日常生活用具給付等事業

障がい者又は障がい児の保護者に対して、日常生活上の便宜を図るため、障がいゆえに必要な日常生活用具の給付を行います。

### 【利用見込み量及び確保策】

第2期計画期間の実績を考慮し、平成26年度で187件の給付を見込んでいます。実績の伸び率は下がっていますが、地域生活への移行を推進するという趣旨のもと、第3期計画期間の給付見込みを踏まえた予算確保に努めます。

(年間)

		第2期			第3期		
		H21年度	H22年度	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度
日常生活用具給付等事業	延べ件数	175	163	175	178	183	187
介護訓練支援用具	延べ件数	2	0	3	4	5	5
自立生活支援用具	延べ件数	15	10	10	11	11	12
在宅療養等支援用具	延べ件数	5	4	5	5	6	6
情報・意思疎通支援用具	延べ件数	5	5	6	6	7	7
排せつ管理支援用具	延べ件数	146	144	150	150	152	154
住宅改修費	延べ件数	2	0	1	2	2	3

※平成21、22年度は実績、平成23～26年度は見込みの数値です。

#### ④移動支援事業

屋外での移動が困難な視覚障がい者、全身性障がい者、知的障がい者、精神障がい者及び障がい児について、社会生活上必要不可欠な外出及び余暇活動等の社会参加のための外出支援を行います。

##### 【サービス見込み量及び確保策】

平成 23 年 10 月から同行援護が創設され、これまで移動支援の主な利用者であった重度視覚障がい者が対象外となることを考慮し、平成 26 年度で 320 人、延べ 3, 200 時間の利用を見込んでいます。現在、12 事業所がサービス提供していますが、利用ニーズに応じた安定したサービスを提供するためにも新規参入を事業所に働きかけていきます。

(年間)

		第 2 期			第 3 期		
		H21 年度	H22 年度	H23 年度	H24 年度	H25 年度	H26 年度
移動支援事業	利用者数	348	364	320	300	310	320
	延べ時間	3, 385	3, 392	3, 200	3, 000	3, 100	3, 200

※平成 21、22 年度は実績、平成 23～26 年度は見込みの数値です。

#### ⑤地域活動支援センター事業

##### <Ⅰ型>

専門職員（精神保健福祉士等）を配置し、医療・福祉及び地域の社会基盤との連携強化のための調整、地域住民ボランティア育成、障がいに対する理解促進を図るための普及啓発等の事業を実施します。

##### <Ⅱ型>

地域において雇用・就労が困難な在宅障がい者に対し、機能訓練、社会適応訓練、入浴等のサービスを実施します。

##### <Ⅲ型>

利用者 10 人以上、概ね 5 年以上の実績、法人格等の要件を満たす小規模作業所等です。

##### 【サービス見込み量及び確保策】

現在、市内には 4 か所の地域活動支援センターが設置されており、Ⅲ型にてサービス提供されています。

今後の利用ニーズ、各地域活動支援センターの定員等を勘案し、平成 26 年度では 4 か所の利用を見込みます。

(年間)

		第2期			第3期		
		H21年度	H22年度	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度
地域活動支援センター	実施か所	3	3	4	4	4	4
	I型	0	0	0	0	0	0
	II型	0	0	0	0	0	0
	III型	3	3	4	4	4	4

※平成 21、22 年度は実績、平成 23～26 年度は見込みの数値です。

## 2 その他のサービス（任意事業）

地域生活支援事業として、以下の任意事業を実施します。

### ①日中一時支援事業（タイムケア事業）

日中において監護する者がいないため、一時的に見守り等の支援が必要な障がい者（児）について、日中、障がい福祉サービス事業所、障がい者支援施設等において活動の場を提供し、見守り、社会に適応するための日常的な訓練等を支援するとともに、家族の就労支援及び一時的な休息を図ることを目的として実施します。

#### 【サービス見込み量及び確保策】

日中預かりの利用については、今後とも利用ニーズの把握に努め、サービス提供体制の充実を図ります。

（年間）

		第2期			第3期		
		H21年度	H22年度	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度
日中一時預かり	実人数	454	487	490	495	500	500
	延べ回数	3,237	3,588	3,700	3,750	3,800	3,850

※平成 21、22 年度は実績、平成 23～26 年度は見込みの数値です。

### ②生活サポート事業

介護給付支給決定者以外の方に対して、日常生活に関する支援・家事に対する必要な支援を行うことにより、自立した生活を推進します。

#### 【サービス見込み量及び確保策】

今後とも利用ニーズの把握に努め、サービス提供体制の充実を図ります。

（年間）

		第2期			第3期		
		H21年度	H22年度	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度
生活サポート事業	実施か所	4	3	2	3	3	3
	実利用人数	44	37	34	36	38	40
	延べ利用回数	308	186	170	180	190	200

※平成 21、22 年度は実績、平成 23～26 年度は見込みの数値です。

### ③社会参加促進事業

障がい者のスポーツ・芸術文化活動や精神障がい者グループワークの活動などを行うことにより、社会参加を促進します。

#### 【サービス見込み量及び確保策】

利用ニーズを勘案しながら必要な予算確保に努めます。

(年間)

		第2期			第3期		
		H21年度	H22年度	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度
社会参加促進事業	開催回数	58	56	58	58	60	60
	参加人数	235	263	275	287	290	300

※平成 21、22 年度は実績、平成 23～26 年度は見込みの数値です。